

## 災害救護活動（平成27年度）

### （１）救護員の体制

災害時、初動期から中長期におよぶ医療救護活動ができるように、京都第一・京都第二・舞鶴の各赤十字病院の医師・看護師等からなる常備救護班（15個班）を編成しており、血液センターでは血液供給班を編成しています。

災害等緊急派遣に対応する救護班要員については下記のとおり任命・登録し、活動に備えています。

施設名	医師	看護師	一般職員	その他	合計人数	登録区分
京都府支部	0	1	12	0	13	災害対策本部要員
京都第一日赤	13	22	11	7	53	常備救護班要員
京都第二日赤	6	24	12	6	48	〃
舞鶴日赤	3	9	4	2	18	〃
血液センター	0	0	4	0	4	血液供給要員
〃（福知山）	0	0	2	0	2	〃
合計	22	56	45	15	138	

### （２）救護員等の訓練、研修

京都府や京都市など行政機関が実施する総合防災訓練等への参加や、赤十字独自の救護訓練を実施するなど、実践的な訓練や研修に積極的に取り組んでいます。

#### ①各種防災救護訓練の参加実績（ボランティア派遣人員を含む）

訓練名称	実施日	会場	参加者数
第4ブロック合同災害救護訓練	6/13	和歌山県和歌山市	53
京都市総合防災訓練	8/30	京都市山科区（勤修寺公園）	19
福知山市地域防災訓練	8/30	福知山市（由良川河川敷）	19
亀岡市総合防災訓練	9/5	亀岡市（亀岡小学校）	6
宇治市総合防災訓練	9/6	宇治市（宇治中学校）	6
長岡京市防災訓練	9/27	長岡京市（長岡第四小学校）	5
近畿2府7県合同防災訓練（京都府総合防災訓練）	10/18	宇治市・城陽市（府民スポーツ広場他）	44
京都府原子力総合防災訓練	11/28	与謝野町（野田川ワークパル他）	8
支部管内合同訓練	3/21	京都第一赤十字病院	54
合計			214

②職員等救護班要員を対象とした教育研修実績

研修会の名称	実施日	会場	参加者数
救護班要員基礎研修	5/24	京都第一赤十字病院	82
救護員としての赤十字看護師研修（救急法）	5/17, 6/19～21	京都第二赤十字病院	25
こころのケア指導者養成研修	6/20～22	本社	1
全国赤十字救護班研修（第1回）	7/4～6	兵庫県支部	2
こころのケア研修	8/18	京都府支部	18
全国赤十字救護班研修（第2回）	9/19～21	本社	3
災害救護ロジスティクス合同研修	10/10～11	京都府立ゼミナールハウス	36
救護員としての赤十字看護師研修 （こころのケア研修）	10/21	舞鶴赤十字病院	9
日本赤十字社原子力災害対応 基礎研修会（第2回）	11/5	本社	5
全国赤十字救護班研修（第3回）	11/21～23	本社	6
救護員としての赤十字看護師研修（救急法）	11/18～20	舞鶴赤十字病院	8
京都DMAT養成研修会（第2回）	2/6～7	京都第一赤十字病院	2
こころのケア研修	3/5	京都第一赤十字病院	24
平成27年度京都府緊急被ばく医療 講習会（安定ヨウ素剤）	3/10	舞鶴赤十字病院	1
合 計			222



5月24日 救護班要員基礎研修



10月10日 ロジスティクス合同研修

③救護体制の検討等に関する会議

会議の名称	実施日	会場	参加者数
第4ブロック救護員指導者協議会	4/15	和歌山県支部	11
支部救護員指導者協議会	7/22	京都府支部	13
第4ブロック救護員指導者協議会	8/26	大阪府支部	10
支部救護員指導者協議会	12/15	京都府支部	13
第4ブロック救護員指導者協議会	12/18	近畿圏臨海防災センター	10
第4ブロック救護員指導者協議会	2/17	大阪府支部	12
支部救護員指導者協議会	3/1	京都府支部	14

(3) 救護、救援活動派遣実績

災害救護、救援活動のための派遣は幸いにもありませんでした。また、地域のイベントなどでの事故の発生に対応するため、医師、看護師等を派遣しています。

イベント等への救護員の派遣実績（ボランティア派遣人員を含む）

内容	実施日	場所	派遣人員
亀岡平和祭花火大会	8/7	亀岡市（保津川河川敷）	19
宇治川マラソン	2/28	宇治市（太陽ヶ丘一帯）	35
合 計			54

(4) 警戒本部等運用実績

種 別	回数（延べ）	従事人数（延べ）
地震に対する警戒本部運用	該当なし	0
風水害に対する警戒本部運用	1	2
合 計	1	2

(5) 救護資機材の整備

災害救護で必要な救護関係資機材は、移動手段として最も重要な車両整備をはじめ、最新の通信系機器やその他資機材の整備に努めました。

今後も、災害救護活動が迅速かつ円滑に展開できるよう、より一層、資機材の充実を図ることとしています。

資機材品目		保有数量	備 考
救護車両	大型救急車	1	特殊救急車
	救急車	4	支部、第一、第二、舞鶴の各病院に常置
	装備車(トラック)	2	
	その他の救援車両	6	
除染	除染設備(テント)	2	除染設備一式、特殊防護服4着は舞鶴に常置※
	特殊防護服(レベルC)	18	
テント	エアー	3	
	パラソル	49	18張は地区に配備
	パイプ2×3間	82	66張は地区・分区に配備
	パイプ3×3間	2	
	ドラッシュテント	3	
資機材品目		保有数量	備 考
医療セット		3	第一、第二、舞鶴の各病院に常置
除細動器(AED8台、直流式5台)		13	3台のAEDは救急車搭載用
発動発電機		14	
担架(特殊を含む)		28	
衛星通信機器(車載用2台を含む)		9	支部、第一、第二、舞鶴の各病院に衛星回線(インターネット)を使用した基地局(IPSTAR)を開設
無線機	150MHz	42	
	410MHz	29	
	簡易業務無線	7	京都DMATとの通信用

※ この他に、除染設備(テント)一式及び特殊防護服(レベルC)4着が京都第一、京都第二赤十字病院のそれぞれに京都府から貸与されています。